

平成17年3月度（平成17年3月決算期）月次売上概況 < 確報 >

平成17年3月度概況	売上高前期比
小売全店売上高	112.0%
既存店売上高	100.2%

* 売上高・客数・客単価の数値は、前期対比推移で公表しております。

売上高、客数、客単価及び店舗数

(単位：%)

	H16年				H17年				H17年				3月まで	1st.Q	2nd.Q	3rd.Q	4th.Q	上期	下期	通期
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
全社売上高	106.0	109.9	102.0	122.4	104.9	101.0	107.3	101.7	110.7	115.9	98.5	111.5	108.0	106.0	109.6	106.6	109.9	107.8	108.1	108.0
小売	107.0	109.2	101.6	123.5	102.9	100.9	106.0	101.4	109.7	115.2	98.3	112.0	107.7	106.0	109.4	105.8	109.8	107.7	107.6	107.7
小売全店売上高	105.0	107.3	97.8	122.4	100.6	98.5	100.6	99.4	107.0	114.9	102.7	110.7	106.4	103.3	109.3	102.5	110.5	106.3	106.4	106.4
小売全店客数	101.8	101.8	103.9	100.9	102.3	102.4	105.4	101.9	102.5	100.2	95.7	101.2	101.2	102.6	100.1	103.2	99.3	101.3	101.1	101.2
小売全店客単価	96.9	116.8	107.2	111.9	120.5	102.2	119.8	104.3	122.5	125.5	99.9	106.1	111.1	106.3	111.2	115.0	110.7	108.9	113.1	111.1
その他売上高	99.5	101.8	91.7	110.4	94.3	94.0	97.0	92.7	101.8	107.2	93.2	90.2	99.0	97.7	100.1	97.4	101.4	98.9	99.2	99.0
既存店売上高	96.8	99.8	89.6	112.8	94.3	90.2	92.6	91.0	98.3	106.1	96.5	99.5	98.0	95.3	101.2	94.2	101.7	98.3	97.8	98.0
既存店客数	102.8	102.0	102.3	97.8	99.9	104.1	104.8	101.8	103.6	101.0	96.5	100.7	101.0	102.5	98.8	103.4	99.7	100.6	101.4	101.0
既存店客単価	57	57	57	57	58	59	63	63	63	63	63	67	-	-	-	-	-	-	-	-
月末時点店舗数 (単位：店)	22	22	22	22	22	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
UNITE ARROWS	18	18	18	18	18	18	20	20	20	20	20	21	-	-	-	-	-	-	-	-
green label relaxing	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
CHROME HEARTS	14	14	14	14	15	15	17	17	17	17	17	20	-	-	-	-	-	-	-	-
S.B.U.及びUA Labo	44	47	46	45	45	46	52	52	53	52	49	51	-	-	-	-	-	-	-	-
既存店カウント店舗数																				

* S.B.U.・・・Small Business Unit (ANOTHER EDITION, THE SOVEREIGN HOUSE および DARJEELING DAYS)

* 既存店の定義は「出店から13ヶ月経過し、かつ、前年同月に稼動していた店舗」であり、対象店舗数は毎月変動致します。(尚、改装により月中1日以上休業した場合は既存店から除外しております。)

* 「その他」に含まれる売上高は、卸売・外販・アウトレット・通販・カフェおよびフォーマルレンタルの売上であります。

既存店売上高詳細

(単位：%)

	H16年				H17年				H17年				3月まで	1st.Q	2nd.Q	3rd.Q	4th.Q	上期	下期	通期
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
既存店	95.9	98.8	88.9	106.7	91.6	92.4	95.1	91.8	100.5	107.0	92.7	100.0	97.3	94.6	97.4	96.0	101.1	96.0	98.4	97.3
売上高	120.4	123.6	112.3	138.9	113.1	111.6	108.8	98.1	112.9	109.2	98.5	103.5	112.8	118.9	123.0	106.5	105.0	120.7	106.0	112.8

* 面積同一既存店とは、既存店の内、前年同月に対し売場面積の変動が無い店舗であります。面積変動既存店とは、増床・減床・近隣への移転等により、前年同月に対し売場面積に変動があった店舗であります。

既存店過去3期データ

(単位：%)

		H16年				H17年				H17年				3月まで	1st.Q	2nd.Q	3rd.Q	4th.Q	上期	下期	通期
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
売上高	H13/4-H14/3期	109.3	114.4	140.9	115.8	131.9	146.8	132.0	135.2	135.5	147.6	126.9	137.6	131.3	119.5	131.4	134.3	138.1	125.3	136.1	131.3
	H14/4-H15/3期	117.9	119.9	127.9	120.6	127.4	111.6	114.4	119.3	112.3	118.5	113.2	110.2	117.0	121.8	118.7	115.1	114.0	120.2	114.6	117.0
	H15/4-H16/3期	112.4	107.6	110.7	117.3	107.6	105.6	115.9	106.7	108.4	108.9	107.1	91.4	108.1	110.3	110.4	110.2	102.0	110.3	106.4	108.1
客数	H13/4-H14/3期	112.1	116.3	160.7	124.9	146.6	160.5	140.4	149.4	150.1	139.8	147.2	148.5	139.6	127.0	140.3	146.7	144.8	133.7	145.7	139.6
	H14/4-H15/3期	124.6	126.9	130.5	120.9	134.2	117.5	121.8	121.3	113.5	117.5	107.5	101.5	119.4	127.5	123.1	118.5	109.1	125.2	113.8	119.4
	H15/4-H16/3期	107.7	102.6	103.5	105.7	99.4	99.8	107.7	104.1	106.3	102.4	102.1	89.7	102.7	104.5	102.3	106.0	98.0	103.4	102.1	102.7
客単価	H13/4-H14/3期	97.5	98.4	87.7	92.7	90.0	91.5	94.0	90.5	90.3	105.5	86.2	92.7	94.0	94.1	93.7	91.6	95.4	93.7	93.4	94.0
	H14/4-H15/3期	94.6	94.5	98.0	99.7	94.9	95.1	93.9	98.4	98.9	100.8	105.3	108.5	98.0	95.5	96.4	97.1	104.4	96.0	100.7	98.0
	H15/4-H16/3期	104.3	104.8	107.0	111.0	108.3	105.8	107.6	102.5	102.0	106.3	104.8	101.9	105.2	105.5	107.9	103.9	104.1	106.7	104.2	105.2

* こちらの情報は、『IRお知らせメール』にてお知らせしております。

<http://www.united-arrows.co.jp/ir/oshirase.html>

3月度の概況

概況

当月は、既存店売上高前期比が100.2%、小売全店売上高前期比が112.0%となりました。
気温の低い日が続きましたが、春物衣料が堅調に推移し、さらに上旬に増床オープンしたユナイテッドアローズ 京都店、名古屋店が大きな盛り上がりを見せ、全体の売上を後押しいたしました。
全体的な商材の動きとしては、メンズ、ウイメンズとも例年よりジャケットを軸としたスタイルに注目が集まっているため、ジャケットとともに、コーディネート用としてニット、ボトムが好調に推移いたしました。
メンズでは、式典需要のセットアップスーツ、気温の上昇とともに白、ベージュといった春らしい色合いのジャケットが好調に推移いたしました。
ウイメンズでは、ボーダーやVネックのニットのほか、幅広く色展開を行ったエナメル素材のパンプスなどが好調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転

・ユナイテッドアローズは、京都店が3月5日（土）に京都府京都市の百貨店「藤井大丸」内にて増床オープンいたしました。
増床後の売場面積は141.7坪となっております。
また、名古屋店が3月9日（水）に愛知県名古屋市の商業施設「ラシック」内に移転増床オープンいたしました。
移転増床後の売場面積は156.9坪となっております。
・グリーンレーベル リラクシング 熊本店は、3月3日（木）に熊本県熊本市の百貨店専門館「鶴屋New - S」内にオープンいたしました。売場面積は68.5坪となっております。
・アナザーエディション 横浜店は、3月18日（金）に神奈川県横浜市のショッピングビル「横浜シアル」内にオープンいたしました。
売場面積は51.3坪となっております。
・ダーズリン・デイズは、新宿店が3月16日（水）に東京都新宿区の百貨店「小田急百貨店 新宿店 本館」内にオープンいたしました。
売場面積は23.2坪となっております。また、名古屋店が3月17日（木）に愛知県名古屋市の百貨店「三越名古屋栄店」内にオープンいたしました。
売場面積は19.1坪となっております。

2月度の概況

概況

当月は、既存店売上高前期比が93.2%、小売全店売上高前期比が98.3%となりました。
当年2月は、うるう年だった昨年より営業日数が1日（日曜日）少なかったことが前年割れの主な要因であり、日数要因による既存店売上高前期比への影響は、5～6%であったと推定されます。
全体的な商材の動きとしては、メンズ、ウイメンズとも丈の短いジャケットと、そのインナー需要として色の鮮やかなニット、デザイナーズTシャツが好調に推移いたしました。
メンズでは、ニット、1つボタンのジャケット等が好調に推移いたしました。
ウイメンズでは、ジャケット、ニットのほか、式典需要としてワンピースやブラウスが好調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転

・アナザーエディション 京都店は、2月25日（金）に京都府京都市の百貨店「藤井大丸」内3Fから2Fへ移転増床オープンいたしました。
移転増床後の売場面積は約31.4坪となっております。

1月度の概況

概況

当月は、既存店売上高前期比が107.2%、小売全店売上高前期比が115.2%となりました。月初からスタートした2004年秋冬商品のセール売上が堅調であったことに加え、中旬以降、徐々に店頭投入が開始された春物商材についても売上が好調に推移いたしました。
春物商材の主な動きとしては、メンズドレス（主にビジネス向け衣料）部門では、スーツやインナーが取り外せるアウター等が好調に推移いたしました。
またメンズスポーツ（カジュアル衣料）部門では、明るい色目のカットやニット等が好調に推移しました。ウイメンズドレスでは、パンツやニットといったアイテムに加え、半袖カット等も好調に推移いたしました。また、ウイメンズスポーツ部門でも、半袖カットやスカート等が好調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転

・当月は、該当事項はございません。

12月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が+1.8%の101.8%となりました。気温の低下に伴い、アウターを中心とする冬物商材の需要が高まったこと、マフラー、ストール、皮小物などのクリスマスギフト商材が非常に好調に推移したことが、売上を牽引する要因となりました。品目別には、メンズではアウター、ジャケット、ニット、カットが好調に推移いたしました。ウイメンズではジャケット、ワンピースが好調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転
・当月は、該当事項はございません。

11月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が92.7%と前年を下回りました。記録的な暖冬により、この時期の売上をけん引するアウターが不振であったこと、前年同月と比較し休日が2日少なかったことが前年割れの主な要因です。品目別には、メンズではニットやカットが好調に推移いたしました。ウイメンズではニット、スカート、ワンピースが堅調に推移いたしました。また、当月は気温が高い日が続いたため、メンズ、ウイメンズとも、アウターに代わって、ジャケットが非常に好調に売上を伸ばしました。

出店・退店、増床・減床、移転
・当月は、該当事項はございません。

10月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が97.0%と前年を下回りました。台風などの悪天候が、前年割れの主な要因ですが、最終週以降は、急激な気温の低下に伴い、アウター類を中心とした冬物商材が確実に動き始めております。品目別には、メンズではジャケットやカットが好調に推移したほか、ニット、ボトムも売上げを伸ばしました。ウイメンズではジャケット、スカートが好調に推移したほか、ニット、ボトムも堅調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転
・グリーンレーベル リラクシング（G L R業態）では、仙台店が10月7日（木）に宮城県仙台市の商業施設「エスパル仙台」内にオープンいたしました。売り場面積は約84.9坪となっております。
また、新宿三越店が10月30日（土）に東京都新宿区の商業施設「新宿三越」内にオープンいたしました。売り場面積は約76.9坪となっております。
・アナザーエディション マイシティ新宿店は、10月1日（金）に東京都新宿区の商業施設「マイシティ新宿」内にオープンいたしました。売り場面積は約23.4坪となっております。
・ドゥローワー 日本橋三越店は、10月11日（月）に東京都中央区の商業施設「日本橋三越本店 新館」内にオープンいたしました。売り場面積は約56.7坪となっております。

9月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が94.0%と前年を下回りました。前年9月は月後半の気温の低下に伴い、秋冬物需要が高まりましたが、当年は月を通じて残暑が厳しく、月後半におきましても前年のような秋冬物需要の顕著な高まりは見られませんでした。品目別には、アウター等の商品につきましては本格的な需要がまだ発生しておりませんが、メンズでは前月同様、ジャケット、パンツや雑貨類が堅調に推移をいたしました。ウイメンズではニットが非常に好調に売上を伸ばしているほか、ジャケット、スカートが好調に推移しました。

出店・退店、増床・減床、移転
・ユニテッドアローズ 立川店（U A業態）が、9月23日（木）に東京都立川市の商業施設「ルミネ立川店」内にオープンいたしました。売場面積は約131.0坪となっております。
・グリーンレーベル リラクシング 新宿店（G L R業態）を全面改装し、9月2日（木）にオープンいたしました。改装後の売場面積は、約77.1坪となっております。
また、同店は改装に伴い、「グリーンレーベル リラクシング ルミネ新宿店」へ改称いたしました。

8月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が94.3%と前年を下回りました。猛暑や台風等の悪天候や、前年同月と比較し休日が1日少なかったことが、前年割れの主な要因ですが、気温の低下に伴い着実に秋冬物商品に動きがはじめております。品目別には、メンズではジャケット、パンツ等が堅調に推移し、ウイメンズではニット、ジャケット、スカートが好調に推移しました。なお、今秋冬からはシーズン内での在庫投入量および投入時期を見直しており、8月末現在では、前年に比較し在庫回転が良化傾向にあります。今後は、9月以降の秋冬物本格需要期に向け、適正に在庫を投入していく予定です。

出店・退店、増床・減床、移転
・「渋谷時しらず」（UAラボ）が、8月20日（金）に東京都渋谷区神宮前にオープンいたしました。売場面積は、約11.1坪となっております。

7月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が+10.4%の110.4%となりました。この主な要因としては、セール開催期間のズレによるものと、昨年に比べ休日が1日多かったこと等があげられます。また、中旬以降、徐々に投入が開始された晩夏商材を中心とした秋冬物が、堅調に推移したこともプラス要因となりました。品目別にみると、メンズでは、スーツ、シャツ、タイが好調に推移したほか、半袖カットも売上を伸ばしました。ウイメンズでは、ジャケット、パンツ、スカートが好調に推移したほか、メンズ同様、半袖カットも売上を伸ばしました。

出店・退店、増床・減床、移転

・当月は、該当事項はございません。

6月度の概況

概況 当月は、既存店売上高前期比が91.7%と前年を下回りましたが、この主要因といたしましては、昨年、6月後半より一部店舗にて実施したセールが、今年は、大部分の店舗で7月初旬の開催となったことがあげられます。そのため、セール売上が一部7月に移行し、当月の既存店売上実績では昨年に比べ、6.5%程度の実績低下となりました。また、今年は、昨年に比べ休日が1日少なかったことも2%程度の実績低下要因となりました。品目別にみると、メンズドレスが好調に推移したほか、ウイメンズも堅調に推移いたしました。

出店・退店、増床・減床、移転

・当月は、該当事項はございません。

5月度の概況

概況 当月は、2ヶ月ぶりに既存店前期比は、前期比+1.8%の101.8%となりました。天候不順等の影響はあったものの、気温の上昇とともに夏物商品に動きがみられ売上は堅調に推移しました。また、当月は昨年に比べると休日が多かったことも、プラス要因となりました。品目別にみると、メンズでは、スーツやシャツ等が好調に推移したほか、身の回り品を対象とした先行セールによりシューズ等が売上を伸ばしました。ウイメンズでは、ジャケットやニット等が好調に推移したほか、パンツやスカート等のボトムスも売上を伸ばしました。なお、6月度については、昨年は一部店舗にて6月後半よりセールが開催されましたが、今年は大部分の店舗にて7月開催となるため、売上高前期比は低めの計画策定を行っています。

出店・退店、増床・減床、移転

・当月は、該当事項はございません。

4月度の概況

概況 当月は、前月と比較すると、外部要因による影響は軽減され、既存店売上高前期比は、前月比+8.1%の99.5%となりました。前期比0.5%未達の要因としましては、前月弱含みで推移したメンズカジュアルトレンド商品について、追加商材が徐々に入荷し始め、若干回復傾向にはあるものの、まだ本格的な回復には至っていないことが挙げられます。一方、メンズドレス、ウイメンズカジュアル、クロムハーツについては、前月に引き続き好調に推移しました。品目別にみると、メンズでは、スーツやシャツ等が好調に推移したほか、デザイナーズ仕入商品が売上を伸ばしました。ウイメンズでは、ジャケット、リネン素材のニットやカットソー等が好調に推移しました。

出店・退店、増床・減床、移転

・CHROME HEARTS TOKYO ANNEX (C H 業態) は、「CHROME HEARTS HARAJUKU」へと改称し、4月29日(木)に東京都渋谷区神宮前に改装リニューアルオープンいたしました。売場面積は、約30.2坪となっております。